

レビュー項目 (事業名)	高校生等の部活動等応援事業 (備品整備、芝生化)				部 (局)	教育委員会	
					所管課	財務課	
					担当班	学校経理・整備班	
					連絡先	76401・76409	
開始年度	令和5年度	終了年度	令和7年度	関連計画等			
事業区分	<input type="checkbox"/> 国補助事業 <input checked="" type="checkbox"/> 県単独事業						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直執行 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> その他( )				実施主体等	各県立学校	
事業目的	授業や部活動で使用する用具や備品、各校の状況や特色に応じた整備等を集中的に実施し、生徒が充実した学校生活を送ることができる環境整備を行うことで、学校への愛着を形成し、シビックプライドを醸成する。						
事業概要	○備品等整備 授業や部活動で多く使用する球技用ボール、用具等を整備・購入する「全校統一整備」と、生徒ファーストの趣旨から、生徒から意見を聴取し、整備・購入する「各校判断整備」を行う。各校の3年間の整備計画に基づき整備を実施する。 ○グラウンド芝生化 学校授業や運動部活動に特色があり、サッカー・ラグビー以外の部活動や、学校行事に干渉しないだけのグラウンドを保有する学校グラウンドの人工芝生化をモデル的に整備する。整備にあたっては人工芝の気温上昇を抑制するなどSDGsに配慮した整備方法を採用する。						
令和6年度 当初予算	567,000千円	(国庫)	0千円	(特定)	72,000千円	(起債)	187,400千円 (一般) 307,600千円
評価 指標	指標名	5年度 見込	6年度 目標	7年度 目標	最終目標 【7年度】	設定の考え方	
	成果指標(アウトカム指標①)						
	ふるさと(学校及び地域)の良さを 感じている生徒の割合	71%	75%	85%	85%以上 【7年度】	学校環境の改善を図ることで、R5調査においてふるさとの良さを「感じていない」生徒のうち、3年で半数を「感じている」に転ずることを目標として設定	
	成果指標(アウトカム指標②)						
	成果指標(アウトカム指標③)						
	活動指標(アウトプット指標①)						
	備品等整備完了校数 (備品等整備着手校数)	8校 (161校)	20校 (1校)	163校 (1校)	163校 【7年度】	各学校作成の整備計画に基づき設定 【目標数値の考え方】 整備計画に基づき1～3カ年で県内全校(163校)において実施するよう設定 ※3年計画 141校 2年計画 13校 1年計画 9校	
活動指標(アウトプット指標②)							
人工芝整備対象校	-	2校	1校	3校 【7年度】	【目標数値の考え方】 学校授業や運動部活動等(地域連携)に特色があり、サッカー・ラグビー以外の部活動や、学校行事に干渉しないグラウンドを保有している学校(全県で3校のみ)を対象として設定  2カ年で3校を整備		
活動指標(アウトプット指標③)							
標	終期設定	有 ( 令和7年度 ) 無					
	改善基準						
意外 部 委員 見会	・本来はもっと事業の目的に近いアウトカム指標を作らないといけないと思うが、現状難しいので、このままの指標でいかざるを得ないのではないか。						
見直し結果							
評価指標については、当初設定のとおりとする。							